

# さの高典県議会報告

NO18 平成17年10月

発行 佐野高典事務所

電話 572-1375



## 九月議会報告

去る、九月二十二日に開会された九月定例議会は、補正予算案件四件を始め、新たな合併に関する条例、県立大学を独立行政法人へと移行する条例など条例案件が十二件、警察本部庁舎請負契約などその他案件が十六件合計三十二議案が上程され最終日には教育委員の人事案件が追加提案され、全ての議案が可決され十月十四日閉会を致しました。

今議会、私は先の衆議院選挙において郵政民営化を始め構造改革を進めるべきであるという選挙結果から、本県においても更なる行政改革を進めるべきという思いから、「指定管理者制度」に引き続き「市場化テスト」を導入し、行政のよリスリム化を図るべきであると提言しました。また、八月一日より無料化された湖西道路により新たに発生してきた騒音や、交通渋滞、それに関連する国道四七七号の四車線化の推進、途中トンネルの無料化などの地域の問題、そして琵琶湖の生態系を崩す外来生物への対応などについて質してまいりました。

外来生物については、県独自の条例を制定し、ペット販売業者への協力、飼育主責任などについても条例で定める予定であります。

委員会では、警察本部庁舎が建設されることとなり、建設金額約八十億円、電気・空調・給排水工事約四十三億円合計百二十三億円余りの請負契約の審議などを致したところであります。

今議会が終わりますと、平成十六年度の決算について特別委員会で審議が始まります。私も委員の一人としてその審議をさせて頂き、来年度予算に無駄のないようしていきたいと考えております。

「食欲の秋」「スポーツの秋」であります。健康に留意しながら県政発展のため頑張らせて頂きます。

### 市場化テストについて

市場化テストは、「官から民へ」国や地方自治体を実施している公共サービスの分野に民間が参入でき、「官」と「民」が競争入札に参加してコストやサービスの面で競い、優れた方が落札するというものです。

#### (特徴)

- 公共サービスの質の向上
- サービスの効率化
- 民間ビジネスチャンスの拡大

## 委員会活動より

### 文教警察・企業 常任委員会

常任委員会県内調査では、南部水道事務所に伺い、都市化・工業化が進むこのエリアの飲料水・工業用水の供給を行っている事務所の状況を調査致しました。



特別委員会では、「信楽陶芸の森」を視察、「指定管理者制度」や運営について調査。

警備艇の船上から、琵琶湖レジャーの状況や船舶事故についての説明を受ける。



